

平成29年度 配分施設等の訪問の実施

寄付金配分施設等の訪問

平成29年度

寄付金配分施設等の見学訪問を平成29年11月に実施しました。



大阪府共同募金会では、役員・評議員で構成する調査指導部会(委員長 江浦保氏)の活動として、役員、配分委員、地区募金会の方々にも参加をいただき、配分を受けられた社会福祉協議会、社会福祉施設・団体を訪問し、共同募金の活用状況の調査、住民への公表等の指導を行っています。『もっと知りたい知らせたい』キャンペーンの一環として、寄付者である住民のみならずにもっと配分事業を知っていただくとうと、今年もこの調査指導部会活動に同行参加される方を公募(本会ホームページ、大阪府・大阪市社会福祉協議会の機関紙に掲載)し、下記日程にて訪問を実施しました。
(参加人数:本会参加者延べ22名、一般参加者延べ7名、計29名)

訪問先の各社会福祉協議会、施設・団体では、共同募金がどのように役立てられているか、具体的かつ詳細にわたって説明を受け、本会委員をはじめ一般参加者からも熱心に質問や意見、感想がだされ大変有意義な時間を過ごしました。

グループ名	訪問日	訪問施設・団体名	施設・団体の業種	所在地	本会参加者	一般参加者
Aグループ	平成29年11月1日(水)	箕面市社会福祉協議会	社会福祉協議会	箕面市	8名	1名
		箕面保育園	保育所			
Bグループ	平成29年11月10日(金)	泉南市社会福祉協議会	社会福祉協議会	泉南市	4名	2名
		泉南デイホーム	障がい福祉サービス事業所(生活介護)			
Cグループ	平成29年11月21日(火)	熊取町社会福祉協議会	社会福祉協議会	泉南郡熊取町	5名	2名
		つばさ	障がい福祉サービス事業所(生活介護、就労継続支援B型)			
Dグループ	平成29年11月28日(火)	大阪市西淀川区社会福祉協議会	社会福祉協議会	大阪市西淀川区	5名	2名
		Freedom(フリーダム)	薬物依存者支援団体	大阪市東淀川区		

■箕面市社会福祉協議会



平成28年度配分金 2,704,232円

■箕面保育園



平成29年度配分金 1,000,000円
プール整備〔更新〕

■ 泉南市社会福祉協議会



平成28年度配分金 2,522,695円

■ 泉南デイホーム



平成29年度配分金 1,911,000円
パン粉及びクッキー製造用オープン整備〔更新〕

■ 熊取町社会福祉協議会



平成28年度配分金 3,054,713円

■ つばさ



平成27年度配分金 954,000円
送迎用車両整備〔増車〕

■ 大阪市淀川区社会福祉協議会



平成28年度配分金 6,129,417円

■ Freedom (フリーダム)



平成29年配分金 264,000円
薬物依存者支援事業

平成29年度配分施設等の訪問一般参加者のご意見・ご感想まとめ

Aグループ 箕面市社協、箕面保育園（平成29年11月1日）

毎年、共同募金活動をさせていただいておりますが、実際はどのようなことに皆さんの善意が活用されているのか、ほとんど知りませんでした。今回は、大変勉強になりました。

配分されている施設に出向き、感謝されていることに、私達が活動していることの大切さを感じました。社会福祉協議会の方々も、ご苦勞されていて本当にありがたいことと思いました。保育園の方々も大変喜んでおられ、私も本当に嬉しかったです。

もっと多くの方に報告できれば、共同募金について分かっていただけだと思います。 (Fさん)

Bグループ 泉南市社協、泉南デイホーム（平成29年11月10日）

現地訪問に同行させていただき、配分金の活用の様子を見せていただきました。社会福祉協議会の活用は、地域のニーズに合わせたきめ細かい活用で市民の方達の助けになっていると感じさせられました。また、泉南デイホームでは、老朽化したオーブンを買替え、クッキーやパンを安心して作れるようになったとのことでした。障がいのある人がどんな小さな能力でも使えて仕事として働く喜びを引き出したいと努力しているとのことでした。

赤い羽根共同募金の時期が来たら、年末だなと感じ募金活動にも参加していますが、活用についてはあまり気にしていませんでした。今回参加させていただき、よかったですと思います。現地訪問の後、近くのスーパーに買い物に立ち寄ったところ、学生2人が先生の立会いの下、募金活動をしていました。御苦勞様の思いで寄付しました。心がとても明るくなりました。 (Nさん)

社会福祉協議会及び社会福祉施設への現地訪問、大変貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

泉南デイホームでは、配分金設備だけでなく施設全体の見学もさせていただき、入所者の方とお会いできたのも貴重な経験となりました。また、製品の販売により得られた利益を、高額とは言えないまでも賃金として作業員の皆さんに分配しているとの説明も聞き、安心いたしました。このように誰の目にも見える形での配分を今後も続けていただければと感じました。 (Kさん)

平成29年度配分施設等の訪問一般参加者のご意見・ご感想まとめ

Cグループ 熊取町社協、つばさ（平成29年11月21日）

共同募金は、今までお手伝いさせていただいておりましたが、その後の使い方は、何に使っているのかなあとと思うくらいで、特に関心をよせていませんでした。今回、配分施設訪問に参加させていただいて、共同募金の使いみちがこんなに多岐にわたっていることを初めて知りました。皆さんの善意の募金がどのように使われ、そして本当に有効に使われているのか最後まで見届けていることを知り、今後はもっと熱心に募金活動に取り組みたいと思いました。

（Nさん）

今回、初めて現地訪問に参加させていただきました。

社会福祉協議会の詳細な資料・プロジェクターによる説明で、募金運動や助成についての理解を深めることができ、いい機会をいただいたと思います。

私も毎年、ボランティア活動の一環として熊取駅改札前やスーパーで募金活動しております。寄付してくださる方々に感謝の気持ちが伝わるようお願いをしています。

募金がボランティア育成事業の「ボランティア情報くまとり」全戸配布やボランティア研修に助成されていることに感謝し、ますますボランティア情報紙の内容充実を努めてまいりたいと思いました。

今回「つばさ」の施設を訪問でき、お話を伺えたのもよかったです。

（Iさん）

Dグループ 淀川区社協、Freedom（平成29年11月28日）

淀川区社会福祉協議会の過去3年間の配分金について、資料をもとに説明がありました。各団体それぞれの事業に対して申請額・確定額・使いみち等が詳細に分かりやすく表示され、説明もなされました。

淀川区に居住していても、知ることもなく、共同募金自体がこのように配分され使われていることを知るよい機会だったと改めて感じました。

薬物依存者支援団体 **Freedom** から、プレゼンテーションがありました。フリーダムは来所・面接による家族支援・相談事業のみならず、司法・矯正・更生保護との連携、協働等、また医師を交え依存症家族への包括的な支援方法を **CRAFT** ワークショップ・セミナー・講演等を積極的に開催されていました。

当事者・家族・専門家が立場を超えたネットワークを組み、回復支援に取り組まれているとのことでした。

ダルクのことは、テレビ等で耳にしていましたが、**Freedom** という存在について、共同募金の配分金施設であること、様々な事業について、詳しく代表から説明していただきました。

私達が何気なく赤い羽根の募金をすることが、様々なことに有効に使われていると知り、嬉しい気持ちになりました。とてもいい機会だったと喜んでおります。ありがとうございました。

（Iさん）